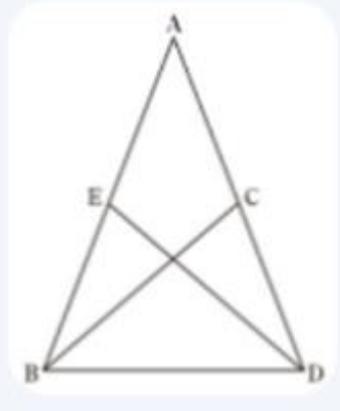


<校務利用> ④「数学の授業で使う、誤りのある証明の作成」

## 誤りのある証明の文章を作成させ、教材を作る

取組内容：生徒が添削する数学の証明を生成AI(Googlebard)が作成する。

図で $AB=AD$ 、 $\angle ABC=\angle ADE$ ならば $\triangle ABC\equiv\triangle ADE$ となることを証明しなさい。



証明

$\triangle ABC$ と $\triangle ADE$ において、

- $AB=AD$  (仮定)
- $\angle ABC=\angle ADE$  (仮定)
- $\angle BAD$ は共通 (共通角辺)

より、 $\triangle ABC$ と $\triangle ADE$ は1組の辺とその両端の角2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、合同である。

成果

誤りのある証明を教師が考える必要がなくなった

課題

学んでいる書き方と大きく違い、生徒が戸惑っていた

教材作りに活用することで授業準備が楽になった！